



新年の

ごあいさつ



尾道市長

平谷 祐宏

新春を迎え、謹んで年頭のごあいさつを申し上げます。
市民の皆様におかれましては、お健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。旧年中は、本市行政に対し、温かいご理解とご協力を賜り、深く感謝申し上げます。

昨年は、新たな時代、令和の幕開けとともに、尾道港開港850年の節目を迎え、市民の皆様と様々な形で本市の歴史を振り返るとともに、次代への継承、未来に向けて更なる飛躍を誓う年となりました。新しい尾道駅の開業や、全線開通から20周年を迎えたしまなみ海道が、全国初の「ナショナルサイクルルート」に指定されるなど、まちの魅力の高まりを具体的に感じられる年であったと思います。今後も市民の皆様、関係者の皆様と共に、国内外に誇れるまちづくりに邁進してまいります所存でございます。

また、各地域の住民生活、防災拠点として進めてまいりました各支所の整備に続いて本庁舎も完成し、新年から業務を開始いたしました。

新本庁舎は、市民の交流施設となるよう、展望デッキや多目的スペース等を整備しておりますので、皆様に広くご利用いただければと思います。

市民の皆様の豊かな暮らし、安全・安心なまちづくりを基本としながら、本市の魅力、強みを活かした明るい未来を実現するまちづくりを、一歩ずつ着実に進めてまいりますので、本年も変わらぬご指導ご鞭撻をいただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

本年が、皆様にとりまして幸多き一年となりますよう心からお祈り申し上げ、年頭のごあいさつといたします。

新年明けましておめでとうございます。
市民の皆様には、輝かしい新春を健やかに迎えのことと心からお慶び申し上げます。

また、日頃から市議会の各般にわたる活動に対しまして、格別のご理解やご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

昨年は、開港850年という尾道市にとっては記念すべき年でしたが、全国的には、自然災害が猛威をふるい、千葉県をはじめとした各地で大きな被害が発生しました。改めまして、被災地の一日も早い復興を心からお祈り申し上げますとともに、被災された方々に心からお見舞い申し上げます。尾道市も、平成30年豪雨被害からの復興途上ではありますが、完成した市役所新本庁舎を拠点として、防災、減災の取組に、より一層励んでまいります。

さて、東京オリンピック・パラリンピックが開催される本年は、尾道市においても、国内外から多くの来訪者が見込まれますので、「尾道」の持つ魅力を十分に活かし、地方創生、少子高齢化対策などの多様な課題に取り組んでまいりたいと考えております。今後も、将来を見据え、財政の健全化に向け、持続可能な行財政運営を求めるなど、議会の果たすべき使命と役割はさらに大きくなると考えております。

市議会においては、議会基本条例に掲げる「身近で開かれた議会」を目指し、議会改革に向けた本格的な議論を行っております。引き続き、市民の皆様の多様な声を議会での議論を通して市政に反映し、執行機関との緊張関係を保ちつつ監視機能と政策形成機能を高め、二元代表制の一翼を担う議会としての責務を果たしてまいります所存です。

市民の皆様のご意見、ご要望を真摯に受け止め、市政に反映させてまいりますので、本年もご支援、ご鞭撻を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

年頭にあたり、市民の皆様のご健勝とご多幸をお祈り申し上げ、新年のごあいさつとさせていただきます。



尾道市議会議員

福原 謙二

